

別記様式第1号（第7条関係）

周南市危険空き家解体事業補助金交付申請書

年 月 日

（宛先）周南市長

申請者 住所

氏名

電話番号

周南市危険空き家解体事業補助金交付要綱第7条の規定により、次のとおり補助金の交付を申請します。

| | | |
|----------|-----------------|--|
| 1 | 補助年度 | 年度 |
| 2 | 危険空き家の所有者 氏名 | |
| 3 | 申請者と2の所有者との続柄 | <input type="checkbox"/> 本人 <input type="checkbox"/> 相続人（ ） <input type="checkbox"/> 土地の所有者 <input type="checkbox"/> その他（ ） |
| 4 | 危険空き家の所在地 | 周南市 |
| 5 | 補助対象事業費 （税抜） | 円 |
| 6 | 補助金交付申請額 | 円（千円未満切捨て） |
| 7 | 補助事業計画 | |
| | 危険空き家の構造等 | <input type="checkbox"/> 木造 <input type="checkbox"/> 軽量鉄骨造 ・用途（ ） ・床面積 平方メートル ・階数 階建て |
| | 着手予定日 | 年 月 日 |
| | 完了予定日 | 年 月 日 |
| | 解体工事業者名称 | |
| 解体工事業者住所 | | |

（裏面に続く）

(裏面)

| | |
|-----------|---|
| 8 添付書類 | <p>(1) 工事見積書の写し（内訳明細の付いたものに限る。）</p> <p>(2) 解体工事業者の土木工事業、建築工事業若しくは解体工事業の許可書の写し又は解体工事業の登録がされていることを証明できる書類</p> <p>(3) 市税の滞納がないことの証明書</p> <p>(4) 所有者等であることが分かる書類の写し（登記事項証明書の写し、固定資産税・都市計画税納税通知書、課税明細書、名寄帳、戸籍謄本等）</p> <p>(5) 申請する危険空き家の位置図及び外観写真（2面以上）</p> <p>(6) 補助金の交付を受けて空き家を除却することについて、不利益を受けることになる全ての者からの同意書</p> <p>(7) 前各号に掲げるもののほか、市長が必要と認める書類</p> |
| 9 誓約事項 | <p>○ 私は、補助金の交付の可否を決定するために必要があるときは、関係機関へ調査を行うことに同意します。</p> <p>○ 私は、申請する危険空き家に共有者（相続人を含む。）がいる場合、当該危険空き家の除却について当該者全員の同意を得ていることを報告します。また、当該者との間で除却に係る紛争が生じた際は、自己の責任において全て解決し、周南市に一切の損害を与えないことを誓約します。</p> <p>○ 私は、申請する危険空き家に所有権以外の権利を有する者がある場合、当該危険空き家の除却について当該者全員の同意を得ていることを報告します。また、当該者との間で除却に係る紛争が生じた際は、自己の責任において全て解決し、周南市に一切の損害を与えないことを誓約します。</p> <p>○ 私は、申請する危険空き家の所有者と申請する危険空き家が存する土地の所有権その他の権利を有する者が異なる場合、当該危険空き家の除却について当該者全員の同意を得ていることを報告します。また、当該者との間で除却に係る紛争が生じた際は、自己の責任において全て解決し、周南市に一切の損害を与えないことを誓約します。</p> <p>○ 私は、申請する危険空き家が区分所有の長屋建ての住宅の場合、当該危険空き家の除却について当該区分所有者全員の同意を得ていることを報告します。また、当該者との間で除却に係る紛争が生じた際は、自己の責任において全て解決し、周南市に一切の損害を与えないことを誓約します。</p> <p>○ 私は、暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第6号に規定する暴力団員でないことを誓約します。</p> <p>○ 私は、当該補助金の交付申請に当たり、他の補助金等の交付を受けていないこと又は受けないことを誓約します。</p> <p style="text-align: right;">氏名 _____</p> <p style="text-align: right;">（自署または押印）</p> |